

10月号

いっしん

平成29年(2017年)

第393号

発行：金光教加治木教会 〒899-5213 鹿児島県始良市
加治木町朝日町130発行責任者：矢野文枝 TEL 0995-62-2895 / FAX 020-4665-5653
Mアドレス konko.m.kajiki@ksj.biglobe.ne.jp (HP)http://kajikikon.konjiki.jp/ 《HPはカラーです》

遠いとは
人の心の
へだてなり
いずれの里も
神のふところ
甘本親教会
初代教会長
安武松太郎師御致



シロヒガンバナが開いた秋分の日
秋季霊祭が仕えられた



御霊前において霊祭詞が奏上された

秋季霊祭

仕えられる

野山に彼岸花が開いた、九月二十三日の秋分の日、加治木教会では秋季霊祭が仕えられました。

午前十時半より、ご神前で奏上祭が仕えられ、ご霊前に転座後は、加治木教会にご縁のある教徒から信徒のすべてのご霊神のみ名を読み上げて、霊祭詞が奏上されました。

ご霊神様方に対し、お礼申し、お慰め・お称え申し上げて、親神様のお恵みを受けられてひとときわ高い位のご霊神となられ、ご安心され家族親族を守り導くお働きがでえられるようお祈り申し上げますという内容の祭詞が奏上されました。

また、祭詞奏上後、参拝者全員が玉串を奉奠させていただきました。

玉串奉奠では、金光教で家の霊様をお祀りされてある教徒から始まり、仏教や神道でお祀りされてある信徒まで、霊様方に対し変わることはない真心を奉らせていただきました。

ご祭典後、参拝者一同で茶話会の直会が開かれました。

甘木親教会

信徒の集い

開催される

九月二日(土)・三日(日)甘木親教会において、第四十七回「信徒の集い」が開かれました。
甘木教会の出家・関係教会から六十数名の参加者があっていました。



「信徒の集い」開会前の甘木教会



お広前にて開会の御祈念



研修室にて開会

第一日目は、午後二時からの御祈念・開会式後、親先生のご教話を一時間ほど熱心に、ほとんどの参加者はメモを取りながら、聴かせていただきました。

その後、班別懇談が二時間ほどあり、参加者は、それぞれの教会での信心の取り組みや、思い思いの疑問や提案・アドバイスなどが出され、

あっといふ間の二時間であったようです。

午後六時から懇親会を兼ねた夕食を和やかな雰囲気の中に頂かせていただきました。

翌朝は、午前五時からの朝御祈念におかげを頂き、御祈念後、奥津城参拝をさせていただき、その後、朝食までの時間は境内の清掃をさせていただきました。

朝食後、午前八時から全体懇談が行われ、班別発表がなされました。

この日は、午前十時から月例祭が始まるために、午前九時半に閉会となりました。

甘木教会では、毎月三日に午前十時から報徳の月例祭が仕えられ、月例祭後に信奉者集会が開かれます。

この信奉者集会では、毎回ご祭典後の午前十一時頃から約二時間、甘木教会の信徒(数名)・出社教会の信徒・出社教会の教師の順で感話発表がなされ、その後一時間ほど午後二時頃まで親先生のご教話があります。

そのため「信徒の集い」参加者のほとんどは、月例祭と信奉者研修会

すが、そのような剣豪になるにも、毎日毎日の小手・面・胴という素振りの稽古の繰り返し以外に何も無いということだったそうです。

○

信心していて悪いことや病気など、何も無いということはないのです。

教会の御用をさせていただいていて何も無いということはありません。

私の母は四十二才で亡くなりました。教会の御用をしているから死なないということはありません。

私は、神様が何を思し召し下さっているのか分かりませんでした。

信心させていただいてますと、命のないところをおかげで助かるということもありますが、そうでないこともあるのです。

だんだんみ教えを聴かせていただいていますとへ母は生まれつき体が弱く、ほんとうであればもっと前に命がなかったのかもしれない、それを子どもたちを授かってある程度大きくなるまで育つという、ギリギリのおかけを授けていただいていたと思わせていただくようになりました。

母の最初の入院は、私が小学校四年生で、一番下の弟はまだ保育園でした。そういうところをギリギリのところまで(年題)、おかげを頂いての四十二才であったと今は思います。

当時はそうは思えませんでした。>どうしてか?神様なら助けてくださいりそうなのを:>と憎んでもいました。

しかし、信心の稽古をさせていただいて行くうちに、神様の深いお計らいがわからせていただけるようになってきたように思います。

神様の大きな深いお計らいは、なかなか分かりませんが、それが分かるように信心の稽古を進め、信心のお育てを頂いて行きたいと思えます。



班別懇談 10/2



班別懇談 10/2



奥津城参拜 10/3 朝



境内の掃除 10/3 朝



甘木教会や関係教会の参加者の方々は、生活の中に信心がシッカリと組み込まれていることを感じました。また、四月に開かれる「青年の集い」の参加者よりも信心が熱心であることも感じました。(上田和也)

今回の「信徒の集い」に参加させていただき班別懇談や発表などを聞かせていただき、

鹿兒島地方教会連合会 主催
夏の集い
 開催される

夏休みも終盤となった八月二十日(日)、県立北薩広域公園(さつま町)において、鹿兒島地方教会連合会主催「夏のつどい」が開催されました。鹿兒島地方の各教会から三十二名の参加者がありました。

今年は、一日型の親子ピクニック形式で開催し「夏休みの宿題大作戦！」という内容での開催となりました。

開会式、記念撮影の後、まず竹を使った風車を指導員の方のご指導のもとに作らせていただきました。でき上った風車が、扇風機の風で回るのを子どもたちは大喜びでした。竹の特産地であるさつま町の伝統的な竹工作体験ができました。

その後、隣にある別棟の古民家風の建物を使わせていただき、戸外に見える夏の自然を眺めながらの昼食となりました。

午後からは、古民家風の建物の庭



全員そろって記念撮影

の木陰や軒先の日陰で、鳥の巣箱作りをしました。鳥の巣箱作りは、それぞれ親子で取り組み、お互い手を貸し合い協力しながら大工仕事を進め、子どもたちは全員完成したものを持ち帰ることができました。

夏休みの宿題として提出できる、竹風車と、鳥の巣箱が完成しました。鳥の巣箱は、夏休みの宿題に提出

した後、戸外の木の幹の高い場所に取り付けておく、うまくいけば春には、直系三センチの入りの口から、スズメ、シジュウカラ、ヤマガラなどが出入りして、巣作りしてくれるのが楽しみです。

また、最後に広々としたアスレチックや展望台のあるところで「追跡ハイク」が行われ、展望台からのさつま町の眺望を堪能して俳句をひとつひねりする課題が出され、微笑ましくすばらしい俳句ができあがっていました。

暑さに感謝して負けない、親子での楽しい「夏のつどい」ピクニックの一日となりました。



鳥の巣箱作り



鳥の巣箱作り

年代別キャンプ報告①

矢野裕子

(少年少女会連合本部主催のアドベンチャーキャンプにスタッフとして御用 8/25)

八月二日、涼しい風の吹く朝、野外での活動がしやすい天候のおかげをいただき、あ



矢野裕子さん

りがたく思った。半面、暑さが足りないのか、頭と体のスイッチの切り替えが間に合っておらず、もうこの日がきたのか！と少し違和感のある心境で本番を迎えた。

教徒社前の休憩所で受付開始、受付が済み次第教徒社二階に集合。制服に着替えパッキング、その後、隊歌、第七〇回大会記念ソングを歌い始める。どこか不安気な面持ちに気弱な声。きつと参加者も夏の暑さが足りていないのだなと思い、外に移動し夏の日差しを浴びて歌う。

参加者の表情はみるみるうちにやる気に満ちた表情に変わっていき、参加者九名で歌っているとは思えない程の音量で歌声が境内に響き渡っ

ていた。

定刻になり整列、シユニアキャンプの参加者と共に本部広前参拝、お届け。その後教徒社二階に戻り開会式、隊編成、班編成を行う。

予定より少し早めの時間で本部を出発。移動中のバスの中では、少し緊張しているのがこちらに伝わってくる空気が漂っていた。

野営場に到着、まずはオリエンテーション。シユニアキャンプとアドベンチャーキャンプの違い、基本日課、キャンプ概要等の説明を受け設営を開始。高校生にもなるとさすがに飲み込みも早く、一班(チキン班)五名、二班(ウリボー班)四名という少なめの班員数だったが、設営、夕食、夜の活動の鶏のさばき、朝食準備、時間が押すことなく淡々と進んだ。

夜の活動の鶏のさばきでは、日常の鶏の切り身がパックに入ったものではなく、羽、首、内臓が抜き取られた状態で丸鶏一羽をオピネルナイフでさばく技術を習得するというものだ。

初めて見る丸鶏に悲鳴をあげたり触ることに抵抗のある者がいたり、

※アドベンチャーキャンプは高校生、ジュニアキャンプは中学生



(右から4人目、矢野裕子さん)

サイクリングに出発…(アドベンチャーキャンプ参加者とスタッフ一同で)

8/3

逆に興味津々な者もいたり、活動を通して技術を習得するのと、命を頂いて生かされているということを実感出来るものだったと思う。朝食の下ごしらえまで済ませ活動を終了。

その後班長会議、アドベンとジュニアでの大きな違いを感じる。

スタッフではなく班長が中心とな

り指示を出していくということ、班長としての自覚が足りないこと、スタッフが事細かく言わない分自由はあるが自らで上手く時間配分し行動をしていかなと休息する時間もなくなっていくという反省点・改善点をみつけ、初日を終えた。

八月三日、少し肌寒い朝を迎え、日中は快晴。二日目の活動はサイクリング。日差しは眩しいが風は心地よく、ロケーションの整った絶好のサイクリング日和となった。注意事項の説明と自転車の点検を行い出発、皆楽しそうに走りだした。

始まって序盤で班員からスタッフに連絡が入る。転倒事故。班員は顔や腕に怪我を負っていた。応急処置し病院へ行き手当をする。

他のスタッフが迅速に動いて下さったおかげで、活動はそのまま進んで行き、サイクリングを終えて野営場に帰りつく直前に、二人目の転倒事故。手のひらを怪我。気のゆるみからくる事故だった。

二人も怪我人がでてしまったが、命が無事だったことが有難く、大難を小難にいただいたのだと神様

にお礼申した。(次号につづく)



岡山県北部の蒜山(ひるぜん)高原
アドベンチャーキャンプ登山途中での
昼食休憩 8/4

あしあと 加治木教会行事記録

- 9月
- 1 (金) ●月例祭(報徳) 10時半
- 2 (土) 3 (日)
- 9 (土) 甘木親教会「信徒の集い」
- 9 (土) 清掃御用 10時
- 10 (日) ●月例祭(主神金光 併せて 大神様 月例霊祭) 10時半
- 12 (火) 13 (水)
- 21 (日) 甘木親教会 壮年部御用(教師)・TSC 清掃御用 10時
- 22 (金) ●月例祭(天地金) 共励会 13時半
- 23 (祝) ●秋季霊祭 10時半
- 31 (木) 清掃御用 10時

ご霊神様のおまじり 十月

平地セイ之霊神	平成14・10・01
矢野サダ子大刀自之霊神	平成24・10・03
春山陽子之霊神	昭和56・10・06
中村正行大人之霊神	平成23・10・06
大木千鶴子之霊神	平成16・10・07
上田喜四郎之霊神	平成03・10・08
中野綾子之霊神	平成04・10・08
瀬戸淳一之霊神	平成23・10・10
庄村徳二之霊神	平成02・10・13
前田シヅ之霊神	平成26・10・13
有園敏雄之霊神	平成27・10・14
瀬戸秀雄之霊神	昭和50・10・14
前田照子之霊神	大正14・10・17
内村 健之霊神	昭和58・10・17
中野満行之霊神	平成12・10・18
春山住晴之霊神	昭和47・10・19
矢野仁吉郎之霊神	昭和30・10・26
福元フサ子之霊神	平成15・10・29



「先祖のご霊神様の、現世・幽冥(かくりよ)でのお働きあつての今日の私たちであります。立日の月には、故人を偲び、玉串を奉てんしてお礼を申し上げます。」
教会では、十日の月例祭で、霊前での玉串の奉てんを準備しています。
鹿児島県は、日をあけず墓参りをする習慣があり、どのお墓もいつも花を絶やさないように気をつけてあり大変良いこととあります。ご先祖の霊様方も生死を通して天地の大神を恵まれてあることを代わりに御礼申し上げ、大安心のおかげを頂いていただきますよう。

十月二十二日(日) 午前十一時
加治木教会 前日御用奉仕

生神金光大神御大祭奉仕

引続いて 矢野サダ子白萩大刀自例年祭

講師 大口教会長
安武秀信先生

御大祭・記念祭

【10月】

- 15(日) 人吉教会 御大祭 11時
- 22(日) 加治木教会 御大祭 11時
- 29(日) 上荒田教会 90年記念大祭 11時
- 〃 多良木教会 御大祭 11時

【11月】

- 5(日) 西鹿児島教 120年記念大祭 12時
- 11(土) 大口教会 御大祭 12時
- 12(日) 東郷教会 90年記念大祭 11時
- 〃 鹿児島教会 御大祭 11時
- 19(日) 志布志教会 90年記念大祭 11時

十二月三日(日)・四日(月)

甘木親教会

生神金光大神御大祭

教会行事

※10月1日の月例祭は、御本部参拝のため10月4日に変更し、9月末の清掃御用は10月3日に変更いたします。

10月

- (9月30(土)～1(日)) 御本部^{生神}金光大神 御大祭参拝
- 3(火) 清掃御用 10時
- 4(水) ●月例祭(報徳) 10時半
- 9(祝) 清掃御用 10時
- 10(火) ●月例祭(大神様) 併せて 月例霊祭 10時半
- 15(日) 人吉教会 御大祭 11時
- 21(土) 御用奉仕 10時
- 22(日) 加治木教会 生神金光大神御大祭 11時
- 引続き 矢野サダ子白萩大刀自例年祭
- 29(日) 上荒田教会 90年記念大祭 11時
- 31(火) 清掃御用 10時
- 《未定行事》青年会・若婦人会・少年少女会

十月四日～月二十日

御大祭前信行期間

ご祈念・研修く午前五時十五分・午前十時
ご祈念のみく午後四時・午後九時

11月

- 1(水) ●月例祭(報徳) 10時半
- 5(日) 西鹿児島教 120年記念大祭 12時
- 9(木) 清掃御用 10時
- 10(金) ●月例祭(生神金光) 併せて 大神様 月例霊祭 10時半
- 併せて 立教記念祭・新穀感謝祭
- 11(土) 大口教会 御大祭 12時
- 12(日) 東郷教会 90年記念大祭 11時
- 〃 鹿児島教会 御大祭 11時
- 19(日) 志布志教会 90年記念大祭 11時
- 21(火) 清掃御用 10時
- 22(水) ●月例祭(天地位) 併せて 共励会 13時半
- 26(日) 少年少女会 秋の奉りて 10時半
- 30(木) 清掃御用 10時

加治木教会バンド練習会

日時は、随時連絡します。

熊本地震復興支援活動の「移動図書館」おあしす「が」開かれるときの演奏奉仕のおかげを蒙らせていただき、ましよう。被災地のみなさんの心を癒す演奏です!